

全国B.M.C.(全国宴会支配人協議会)からの月1回の通信です。

内容:

・東京アンダーズオープン!

・コンペティションについて

・沖縄いいね!

沖縄 B.M.C.

編集後記

東京アンダーズオープン!

東京都港区の虎ノ門ヒルズに、東京アンダーズが開業しました。加藤あいさんが、挙式・披露宴を行なったことでも話題になりました。芸能人が結婚式にホテルを利用してくれることは我々にとってはとてもいいことだと思います。親しい友人やお世話になった人たちに参加してもらおうと思ったら、やはり海外挙式ではなく国内での挙式になるのではないのでしょうか。彼女がホテルを選んだ理由はわかりませんが、ホテルを利用したいと思うカップルが増えるといいですね。

供給過多ではないかと思われるホテルですが、宿泊だけを見るとそうでもないようです。2013年の訪日外客数は1000万人を超えました。これは円高や東南アジア諸国の査証緩和措置、LCCの就航など様々な要因があります。特に増加したのは、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、ベトナム、インド、豪州、フランスだそうです。(JINTO発表)

宴会料飲部門が関係するところでは「MICE」及び宿泊者への食事の提供です。今まで、宴会料飲部門で

は、宿泊部門と比較して英語の能力はそれほど重要とされていませんでした。しかし、これからの時代は必要になるでしょう。

我々はプロフェッショナルです。英語に限らず、フランス語、中国語、韓国語など複数の語学を習得するようにならなければいけません。それができてこそ、ホテルの宴会料飲部門が活躍できるのです。

全国B.M.C.会長
伊藤 保

コンペティションについて

先日、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会(BIA)のThe Master of Bridal Coordinator コンテストが開催されました。

毎年、出場する選手もいるほど人気の高いコンテストです。このコンテストで優勝するためには日頃の接客だけでは無理です。予選は婚礼に関する一般常識問題もあります。知識も接客の技術も必要なのです。たとえ自分なりの最高のストーリーを作ったとしても役に立たないのがロールプレイング試験です。ゲストに伝えるべきことは、自分が説明したいことではなく、ゲストが知りたいこと

なのです。

自分の主張だけでは相手の腑に落ちないのです。

もう一つコンテスト参加に欠かせないのが「環境」です。コンテストへの参加に理解ある職場環境が大事です。コンテストは成長のチャンスです。参加するためには必ず普段しない勉強をします。その時間を作る環境が必要です。

7月に名古屋で開催される全国BMC夏期研修会では、会長会に続き、第4回若手コンペティションが開催されます。各地区の選考状況は如何でしょう。

どこのホテルのスタッフが

選ばれたとしても、地区代表として、全員で応援してください。ギリギリまで内容をブラッシュアップしてください。

コンテストは他にもHBA主催のカカウテルコンペティションやHRS主催のサービスコンクールや、中央職業能力開発協会の技能グランプリなどもあります。

仕事の上で、一番のモチベーションは目標があることではないでしょうか。

全国B.M.C.会長
伊藤 保

沖縄いいね！

全国 B.M.C.会員の皆さまハイサイ、沖縄 B.M.C.新川です。沖縄は梅雨まっただ中で天候も不順ですが、6月23日頃には梅雨明けを予想しています。今年3月に日本政府が、地域を限って規制緩和する国家戦略特区の第1弾に沖縄県を指定することが決まりました。地域特色を生かし国際的な観光地の形成、沖縄科学技術大学院大学を中心に研究開発の拠点化、①世界水準の観光リゾート地形成プロジェクト、②沖縄科学技術大学院大学リーディングイノ

ベーションプロジェクト、③カジノを含む沖縄統合リゾートの導入と、三つを掲げています。国内外の企業の投資や人材を呼び込み、経済活性化につなげる制度で、地域振興の従来の特区制度とは違い、国主導で国際競争力が高い拠点づくりを目指すそうです。外部から入客を呼び込み、経済効果波及に期待できます。

昨年の観光入客数は 641 万 3,700 人となり過去最高を記録しました。地元のオリオンビールのホテル オリオンモト

ブリゾート&スパ、またヒルトンホテルも北谷町に、相次いでホテルがオープンします。新規ホテルが次々に建つことは経済効果としていい方向に向っているように見えます。ここまではプラスの要因ばかりです。

しかしながら沖縄では、FB スタッフに限らず、ホテルマンの働き手が減少しています。全国でもそうでしょうか。募集をかけてもなかなか集まらない状況が続いています。ホテルの仕事は、長くてキツイ、髪、化粧、身だしなみにうるさ

全国 B.M.C.

2013-2014 年度会長

ホテルグランヴィア京都
伊藤 保

〒600-8216
京都市下京区烏丸通
塩小路下る東塩小路町 901
京都駅ビル内

[TEL:075-344-8888](tel:075-344-8888)

FAX:075-344-4400

E-MAIL:
ito@granvia-kyoto.co.jp

Web サイト

URL:
<http://www.e-bmc.com/>

い…なのでしょうか。

ホテルマンは、目標を持っていない業種なのでしょうか。

しかし、光明が見えました。「第4回全国 B.M.C.若手コンペティション沖縄大会」がラグナガーデンホテルにて開催され、エントリー5名でしたが、29名のギャラリーの応援があり、若手コンペティションの回を重ねる度に増えています。ギャラリーの中に、エントリー者の家族が参加していました。コンペティションは会社・協会の行事であり、「普通は来ない方々だな。」と思いましたが、家族が参加している事

は、なんて素晴らしい事だろうとすごく暖かい気持ちになりました。我が子が会社の代表になり、わざわざ足を運びドキドキしながら応援します。家族がホテルの仕事を理解している、自分の仕事に誇りを持ってエントリーしたのだらうと、勝手ながら想像してしまいました。コンペティションにエントリーする事で、自分の仕事を見つめ直す機会ができ、これからの目標を設定し、考え抜いてプレゼンすることはとてもいい経験だと思いました。家族、上司、同僚の応援を受けたホテルマハイナウエルネスリゾー

トオキナワ料飲課 照屋 智美さんが見事優勝、沖縄代表として名古屋で開催される全国大会に出場を決めました。

照屋さんが「おもてなし」を思い切り全国の皆様に主張することを期待し、名古屋の夏季研修会、若手コンペティションで全国の皆様にお会いできる事を楽しみにしています。

沖縄 B.M.C.会長
新川 悟

編集後記

私事ですが、6月1日付で、古巣のホテルグランヴィア京都に異動になりました。主に接遇に特化した部署で初めての職種になります。かといって宴会料飲部門を離れたわけではありません。しばらくは充電期間として大切に過ごしていきたいと思えます。

異常気象は今年も続いているようです。北海道では5月中旬に北見で雪が降ったかと思えば、先日は音更町

駒場でその日の最高気温を観測されました。音更町駒場は私の実家がある地区です。6月は朝晩ストーブを炊くこともあるくらいなのに38度という信じられない気温でした。

また北海道には梅雨がないと言われているように、この時期ジトジトした長雨はあまりありません。それが1週間近く雨が続いたというのですから、異常気象以外の何者でもありません。

夏はゲリラ豪雨にも気をつけなければいけませんね。今までどおりの危機対応マニュアルではうまくいかないことを想定しましょう。

■「いいね！」の予定
6月…沖縄(今回掲載)
7月…四国(次回掲載)
8月…東京
9月…京滋奈

次回四国 B.M.C.中西会長です。四国を PR してください。